



陵南の風

第6号

平成30年10月2日発行

<住所> 〒899-6404 霧島市溝辺町麓 1680 番地

<電話> 0995-58-2303

<HP> <http://www.mct.ne.jp/users/ryounanntyuu> 文責 阿多石 英樹

かつてない体育大会！！ここまでの道のりや裏側には・・・

BACKSTAGE

校長 阿多石 英樹

「今までで最高の自分たちの体育大会ができました。」体育大会終了後の反省会で、ある生徒が述べた言葉です。

今年度の体育大会は、雨のため、順延開催となりましたが、大会スローガンの「輝跡～かつてない感動がここに～」の文字どおり、会場にお越しいただいたすべての方々に、心に残るドラマや感動的なシーンをお見せすることができたのではないかと思います。

それでは、なぜ「こんな整った環境で」「すべての生徒が参加する」「生徒主体の体育大会」ができたのか・・・ちょっとだけ、当日までの経緯やその舞台裏を紹介したいと思います。

その1「こんな整った環境がなぜできた？」

今年は、これまでの最高気温が更新するほどの暑い夏でしたが、そんな猛暑の中、PTAや親父の会による愛校作業や奉仕作業が行われ、除草や伐採、防草シートの張替などが行われました。草を運搬するための個人のトラックやチェーンソー等の機材、それらを取り扱う専門的な技術の惜しみない提供、汗だくになりながらも、子ども達のために黙々と草を取り続けるお母さんたちなど・・・本当にありがたいことでした。

職員もがんばりました。樹木の剪定や遊具のペンキ塗り、生徒が自主的に練習をしている際もある者はバーナーで草を刈り、ある者はバーナーで草を焼く。また、今年は、保護者の方がもっと参加していただきやすいようにと、学校の隣の土地を借り、駐車場にしました。しかし、この土地には大人の背丈ほどもある草が生い茂っており、何人もの職員が2週間程の間、授業のない時間や放課後を使い、草刈を行った末に造り上げたものでした。さらに、雷雨のため、生徒が体育館で練習をしている間も、すぶ濡れになりながら、一輪車で何度も何度も草を運ぶ職員の姿がありました。雨天順延のため、当日の朝の準備が心配でしたが、多くの職員が自主的に早朝から出勤し、会場作りや機材の点検を行い、予定どおりの時刻に開会できました。

地域の方の協力も大変ありがたかったです。校庭の隅には、これまでに出た大量の草木や廃材などが溜まっており、人力では処理できない状況になっていました。親父の会に相談したところ、早々に地元の建設会社に連絡を取っていただき、大型トラックやユンボ、そして社員の方を派遣していただき、片付けていただきました。専門業者に頼めば、かなり高額な経費が掛かる作業をボランティアでしていただきました。感謝感謝です。

その2「すべての生徒が参加した！」

大成功で終わった体育大会ですが、うれしかったことがもう1つあります。それは、主人公である147名の生徒、全員が参加できたことです。ケガ等により競技自体には参加できず、応援という形で参加してくれた生徒もいますが、「学級対抗リレー」も「ソーラン節」も「一致団結」も、すべての生徒が参加して、喜んだり、励まし合ったり、くやしがったりしました。全員が同じ感情を共有できたこと、価値あることだと思います。

その3「生徒主体の体育大会がなぜできた？」

当日までの練習は、生徒だけで組織された実行委員会が中心となり進めていきました。もちろん、大本である実施計画は、教職員が作成しますが、練習の内容や運営、生徒への指示や声掛けは、実行委員長と副委員長、そして生徒会役員により進められました。特に、実行委員長は、練習の際は指令台に上り、全校生徒に声を掛け、練習を指揮し、統率する高度な役割が求められます。生徒のモチベーションが上がるように「褒めて」、何ができればいいかの「明確な指示を出し」、リーダーシップを発揮しながらも「決して笑顔を絶やさない」。こんな神業を今年の実行委員長であるI君は見事にやり抜いてくれました。

私たち職員も、体育大会を通して生徒の主体性を育みたいという強い思いがありました。反面、「時間が掛かる」「うまくいくのか」といった不安もあります。しかし、練習初日に、担当職員から「練習中、口にしたいことがあっても、とりあえず何も言わず待つてほしい。生徒たちを信じて、見守ることに徹してほしい。」という言葉があり、全職員で共通理解をし、練習に臨みました。結果は、ご覧いただいたとおり、生徒たちは私たちが想像した以上の活動をし、成長してくれました。（もちろん、担当職員をはじめ、多くの職員が、見えない所で、リーダーとなる生徒をサポートし、励まし続けていたことは言うまでもありません。）

可能性を秘めた生徒がおり、それを陰で支える思いあふれる職員がおり、それを理解し、惜しみない協力をしてくださる保護者や来賓の皆様、地域があるからこそできた体育大会です。本当にありかどうございました。

第37回体育大会『輝跡 ～ かつてない感動が 今ここに ～』

保護者及び来賓の皆様、月曜日開催になり御迷惑をおかけしました。それにも関わらず、当日の各班のお手伝い、競技への御協力をいただき、誠にありがとうございました。



2年生は秋晴れの中の修学旅行でした

3日間とも、天気に恵まれた修学旅行でした。1日目の長崎での平和学習・自主研修、2日目の肥前さが幕末維新博覧会・ヤフオクドーム・劇団四季観劇、3日目のグリーンランドとどれも生徒たちの思い出に残る内容でした。生徒たちは、いい勉強をし、友情を深め、一回り成長して帰ってきました。修学旅行の様子は、[陵南中学校のホームページのブログ](#)で紹介していますので、ぜひご覧ください。

1年生は勉強の秋です～出前授業・食育授業～

龍桜高校より講師を招き、「観えない世界を生きてみよう」という内容で出前授業を行っていただきました。講師の補助として、本校卒業生2名も一緒に授業をしてくれました。また溝辺学校給食センターより栄養教諭の野村先生を招き、「確かめよう 自分の食事～食事バランスガイドで見直そう～」という内容で、食育の授業も行っていただきました。



Welcome to 陵南中学校！

新しいALTのフォレスト・フレイホート先生が来校されました。スポーツマンでとてもエネルギー豊富なカナダ出身の先生です。柔道と仏教にも強い興味を持ち、日本の文化にも造詣の深い先生です。



美しい調べに癒されたひと時でした

芸術鑑賞会を実施しました。体育大会と実力テストでお疲れ気味の生徒たちを、美しい音楽が癒してくれました。アンコールを含めて7曲の演奏会でしたが、みんながもっと聴いていたいと思ったひと時でした。



受賞おめでとう！

霧島市「理科に関する研究記録」【入選】

岩切愛実さん、前田息吹さん、立山さくらさん
県作文コンクール〔地区・市〕
【特選】岩切愛実さん

霧島市社会科作品【特選】水口はなさん、
川口真子さん、徳永沙羅さん、有村琉玖さん
きりしま美術大賞展ジュニア部門

【きりしま大賞】
(最優秀賞です)
徳永沙羅さん
【入選】
塩入虹佑さん



文部科学大臣杯全日本少年春季軟式野球大会
県予選【優勝】陵南中野球部

※ 野球部は、3月に静岡県で行われる全国大会に出場します。



11月の主な行事予定

- 1日(木) 学校自由参観週間(～7日)
『皆様、ぜひ学校へおこし下さい。』
- 2日(金) 紅葉祭, 合唱コンクール, PTAバザー
- 7日(水) 英語暗唱大会, 「音楽の集い」(3年生:午前中)
- 8日(木) 3年生実力テスト(～9日)
- 10日(土) 土曜授業, 防災訓練
- 12日(月) ノー一部活動デー
- 13日(火) 校内美化活動
- 15日(木) 地区新人陸上大会
- 19日(月) 2学期末テスト(～21日)
- 22日(木) 学年・学級PTA, 学校保健委員会
- 26日(月) 生徒総会
- 27日(火) 3年生三者面談(～11/5),
1・2年生教育相談(～30日)